

実践記録

学校/学年	中学校 / 1 年	
教科等・単元名	総合的な学習：情報モラル	
キーワード	情報安全、フィッシング、ウィルス、無料ゲームサイト	
情報モラル指導 モデルカリキュ ラム表における 目標	分類	☐ 情報社会の倫理 ☐ 法の理解と遵守 ☒ 安全への知恵 ☐ 情報セキュリティ ☐ 公共的なネットワーク社会の構築
	大目標項目数字 大目標項目内容	d：危険を予測し被害を予防するとともに安全に活用する
	中目標項目番号 中目標項目内容	D4-1：安全性の面から情報社会の特性を理解する
授業会場	☒ パソコン教室 ☐ 普通教室 ☐ 特別教室〔 〕 ☐ その他〔 〕	
学習の目標	授業や家庭で日常的にインターネットを使う機会が増えた今、安全に留意して活用できるようにする。	
使用教材	教材名	事例で学ぶ Net モラル（Web 版）
	製作者	広教
	入手先(URL 等)	長野市情報モラルポータルサイト「事例で学ぶ Net モラル」

○学習展開案

	学習活動	指導 評価
導 入	J モラルポータルの実態把握アンケート（中学生向け）を行いインターネット上の安全の問題点をふり返る。	自分で問題点を振り返る趣旨であることを話した。後で詳しく見て今後の指導にも役立てる。
展 開	「A 情報安全」のみ行うと宣言。 教師が作った学習プリントの上 3 つを各自優先的に閲覧し、終わった生徒は関心があるところも見に行っていていいと指示。	「学んだこと」学習プリントに記録しながら各自閲覧させる。フィッシング、ウィルス、無料ゲームサイトを中心に。早さを競うのでなく落ち着いて閲覧するよう指示。
お わ り	全員でフィッシングへの対処を見る。 問題点の確認。本時の反省をさせる。	本時にわかったこと、疑問に思ったことを書く。

○授業の実際

- ・ 意欲を持って閲覧していた。ヘッドセットを使わせなかったため音声混ざり聞きにくいところがあった。
- ・ フィッシングについて「原因がわからない」というつぶやきがあった為、最後にスクリーンで全員で見て、「これが偽サイトだ」と補足説明した。

○授業の成果

- ・ 上記、三点（フィッシング、ウィルス、無料ゲームサイト）については「学んだこと」への記述は大方しっかりできていた。

○指導のポイント・留意点

- ・ 今回、各自に視聴させた。意欲的に取り組んでいたが、ひとつひとつ大スクリーンで視聴させる方法も考えたい。